

④「牧師研修活動支援」は、次のような内容です。・・・

* 支援目的：教会又は伝道所に招聘され立てられている牧師が、伝道や牧会の課題に取り組むために、連盟研修活動への参加を支援することを目的とする。

* 支援対象：

- (1) 連盟加盟教会から初めて招聘を受け、赴任して通算5年以内の牧師または伝道師、主事等。
- (2) 申請前年度の経常献金が600万円以下の教会。

* 研修活動の例：

- (1) 連盟宣教部・総務部および宣教研究所、各特別委員会、日本バプテスト女性連合、日本バプテスト連盟全国壮年会連合、西南学院大学神学部、東京バプテスト神学校、九州バプテスト神学校が主催する研修会、伝道隊、スタディーツアー及び全国大会等への参加。
- (2) 宣教研究所、西南学院大学神学部、東京バプテスト神学校、九州バプテスト神学校の助言を得て、教会および牧師が立案した個人継続研修（助言者研修も含む）。

* 支援額：原則として年度内に総額50,000円を上限とする。

* 申請書：「申請書定形フォーム」の送付を連盟宣教部へ申し出る。

* 申請締切：常時受け付けている。

* 決定までのプロセス：

1. 教会の執事／役員会に「研修計画」を相談して、祈っていただき、了解を得る

↓

2. 宣教部に相談して、申請書類を依頼する。送られてきた申請用紙に必要事項を記載し、宣教部に送付する

↓

3. 宣教部長により決定・連絡

↓

4. 教会に決定の報告をする

↓

5. 連盟より送金がなされる

↓

6. 実際に研修会や大会などに参加する

↓

7. 参加した内容について、教会での説教や証しの中で紹介したり、文書で紹介し、報告する。

↓

8. 宣教部に対して、自分の教会で紹介・報告した内容を添えて、簡潔に報告する。

* 参照規程：牧師研修活動支援規程

■ 申請の例 ■

<バプ連太郎牧師の場合>

全国少年少女リーダー研修会（天城山荘）出席に関して

登録費込み総費用35,000円の内、20,000円をこの支援で。

全国壮年大会（天城山荘）出席に関して

登録費込み総費用50,000円の内、30,000円をこの支援で。

上記二つの研修活動に参加しますので、計50,000円を支援してください。

※もちろん、申請した以外の研修会や大会などに参加するのまったくかまいません

<バプ連花子牧師のケース>

メンターとして〇〇先生をお願いした。年間二回、来ていただくことで面談をお願いした。宿泊費と交通費が約60,000円かかる。その内、50,000円をこの支援で補って欲しい。